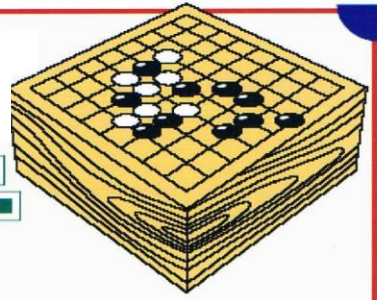


会報 第22号 平成26年4月22日

栄区囲碁ファンにおくる囲碁情報紙

# さかえの石音

いしおと



栄区囲碁普及会・栄区囲碁連盟・日本棋院横浜栄支部

## 桜満開の下、囲碁普及会・第16期が開講！

栄区囲碁普及会の上達コース(4教室)及び入門・初級コース(3教室)の開講式が4月5日、6日の両日に亘り、本郷地区センターにて盛大に行われた。

園児からシニア、そして女性の受講者も多く、囲碁に興味を持つ層の広がりが感じられ、80名を越すインストラクターの日頃の努力が着実に成果を挙げていると云える。

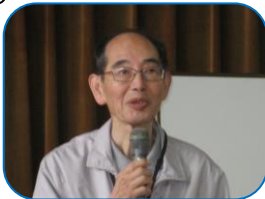


上達コース：4教室

本郷水曜、本郷土曜、豊田水曜、上郷金曜

入門・初級コース：3教室

本中日曜、豊田日曜、上郷日曜



### 杉浦会長挨拶

マナーを大切に、そして  
囲碁を楽しみましょう



囲碁は初めてという生徒達の為に、石附インストラクターによる説明“今日からすぐに碁が打てますよ”と

40名を越す受講生と30名以上のインストラクターが一堂に会して開講式を待つ。



子供が多く、保護者の参加も目立った。



### 新受講生代表挨拶

渡邊紘氏は、継続生徒の歓迎を受けて、元気よく固い決意で・・・と。



【本中日曜】



【中村チーフ】



【石川チーフ】



【豊田日曜】



【酒井チーフ】



【石附チーフ】

【上郷日曜】



# 皆が楽しく！ 春の区民囲碁大会 3月2日・栄公会堂

さかえ春の文化祭イベントとして今年も「春の区民囲碁大会」が開催され、100名を超える囲碁ファンが栄公会堂に集結した。本大会は横浜市最高位戦及び横浜市各区対抗戦の代表選考を兼ね、熱戦が繰り広げられた。

他方主催者のサプライズ・サービスで、参加者全員が楽しめる「隠れ団体賞」を企画したことから、大会終了後に思わぬ賞品を手にして喜ぶ顔が多く見られた。

## 1.4 栄区民『春の文化祭囲碁大会』成績

	優勝	準優勝	第3位
A	佐野嘉男五段	計良将禎五段	栗林武磨六段
B	原 広司三段	井上 宏三段	三箇 豊二段
C	村山喜三郎初段	二村忠岑初段	瀬間明海初段
D	小谷和雄1級	安富勝彦2級	佐藤友廣8級

**敢闘賞** 肥塚六段 計良六段 野口六段、樋口五段、木村三段、小林三段、荒浪二段、桜井二段、佐野二段、高橋（定）二段、今澤二段、福光二段 株木二段、椿初段、清水初段、村田初段 松尾1級、中沢1級、田中1級、吉田4級、佐藤8級

## 【団体賞】

**優勝**：原三段、三箇二段、清水初段、間庭4級  
**準優勝**：佐野五段、鈴木三段、佐野二段、瀬間初段、三浦2級

**3位**：荒井三段、小林二段、清水二段、田中1級、小谷1級、

なお、最高位戦、対抗戦へ出場する栄区の代表選手は次のように決まった。

★**第5回横浜市最高位戦**（3月23日）

栗林武磨六段、肥塚淳次六段、樋口喬之五段

★**第126回横浜市各区囲碁連盟対抗戦代表**  
（6月1日）

**Aクラス** 佐野嘉男五段、計良将禎五段

**Bクラス** 原広司三段、村山喜三郎初段

**Cクラス** 小谷和雄1級

**Dクラス** 吉田忠夫4級



△三間囲碁連盟会長（各写真右側）より商品授与される各クラス優勝者：左から佐野、原、村山、小谷の諸氏。右端写真は団体優勝チーム、左から原三段、三箇二段、清水初段、間庭4級

## 栗林六段が3勝賞を獲得

### 第5回横浜市最高位戦

横浜市各区囲碁連盟が推薦したトップクラスと前年度の入賞者などで熱戦を展開。栄区代表の栗



林六段は3勝1敗と健闘した。なお試合方法は総互先、黒6目半コミ出し。（3月23日開催）

←写真左が栗林六段

## 第12回毎日杯争奪神奈川県都市対抗囲碁大会

囲碁を通して小学生からお年寄りまで楽しく交流する囲碁大会（毎日新聞横浜支局、日本棋院支部連合会などが主催）が平塚市で開催された。（3月26日）

7人（シニア、一般、女性、小中高生など）編成による団体戦で、栄区からは三間、千葉、田中（康）、肥塚、片山、安藤、植田有咲チームが出場。初めての参加でチーム成績は残念ながら1勝3敗だったが、大会関係者にも大歓迎を受け実り多い参加だった。

## 春島瑛人君が第3位（Cクラス）

### 第6回鎌倉子供囲碁大会

三浦市や藤沢市などからも参加する鎌倉子供囲碁大会が2月16日円覚寺大方丈・書院にて開催された。140名を超える子供たちが集まり、栄区からも18名が参加、由緒あるお寺で囲碁を打つ貴重な体験をした。



Aクラスでは安藤俊介五段が敢闘賞、Cクラスでは春島君が5勝1敗で3位、Dクラスの田口朔太郎君は6戦全勝と大健闘した。

【編集後記】子供から大人まで新しいメンバーを迎え、16期講座がスタートし各教室で熱心に学ぶ姿がみられる。認定会、棋院支部段級位認定会、さらには親子教室、連盟囲碁大会と栄区の囲碁行事が続く。腕を磨き成果をあげることを望む。

発行者：杉浦次利（栄区囲碁普及会々長）  
 編集・制作：牧野博、道休俊和、臼井道雄、山中正巳、佐藤中勇、興野富男、小田武史